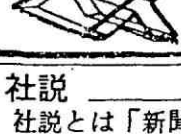
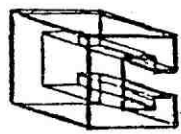
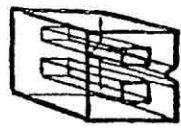
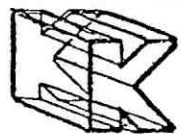


56年度KBC新役員

任期 56年2月1日～57年1月31日



甲府盆地無線倶楽部会報

会 長	J I I V E P		
副 会 長	J G I S Y M	J K I M S G	
事 務 局	J I I S J E		
会 計 監 査	J K I P M B		
企 画 部 長	J K I M S U	J L I R X K	J J I X Z T
	J L I K I N		
広 報 部 長	J F I K R V	J I I V E P	J K I P M B
技 術 部 長	J I I W N A	J A I V H D	J A I B D E
	J E I E B I		
日 赤 部 長	J J I T L L	J E I O V V	J N I F N E
運 用 部 長	J M I I A X	J K I M S G	J I I S J E
	(HF)	(VHF)	(CW)
Q S L 部 長	J A I K M C	J J I X T F	J L I S T T

社説

社説とは「新聞社の主張論説となっている。会の発展の為、言いたい放題の事を書ける場所としてこの欄を作りたいと思う。社説と題はしても、広報を見る人、会員でなくてもかまいません、意見をお送り下さい。この欄に付き無記名とします。但し会のため害がある場合は広報にてベケにするか、文をかえる事あり。Xさんからの会への苦情又は役員の悪口、会員の悪口、会の悪口etc

KBC発足4年目会員も増えました。友好クラブも増えました。しかし会の中も大変です。特にわがクラブは一匹オオカミの職業、又社長、店主、住職、会社でも中心的人物がほとんど、個性の強い人の集り、性質も職人商人、公務員と全然別の考え方の人間の集り。アマチュア無線とは空で話をする事。話をする為には話題が必要これだけの人物の集り、人間を知る場、自己訓練の場、自分の意見を出す場。これほどの場は外にないと思う。しかもマイクをにぎっている時は、他からのヤジ又、自分の意見をじゃまするものがない。自分の思っている事が最後まで話せる。幸いわがクラブは話のわかる人達ばかり。会を大切に、大いに利用しよう。お互いに。

新入会員



JN1 FNE

秋山アキラ

YBSラジオ
モーニング・サロン
AM9.00～10.00
パーソナリティ

山梨県市川大門町804
0020
TEL (05527) 12-0010-1501

スポーツ部長 J J I V U D J J I X T E (J I I)
会 計 監 査 J G I C V W J I I I J Y
娛 楽 部

中国文化 J A I V H D
山 岳 J I I V E P
写 真 J K I M S G
囲 碁 J J I X Z T

「KBCニュース」この題字、これを書くにはだいぶ時間がかかっています。会発展にはかくしごと、会員間のえんりょう又は分けへだてがあっては会はずまいかない。こんなことをこの題字にたくしてKBCニュース3号よりのせました。各部員又運営のすみずみまで会員全員に見え、又全員が一つの柱に加わり「人民の人民のための政治」ではないけれど「会員の会員のためのクラブ」会員全員で盛り上げて行、楽しむクラブでありたいと願いをこめた題字です。今後共KBCニュースをよろしく。会員全員の少なくとも1人1枚の原稿又はイラストなんでもけっこうです。広報までお送り下さい。

平和館秋山興業株式会社々長
東 和 電 子 会 社 々 長
山梨県製糸協会原料専門委員長
山梨音楽文化協会理事長
山梨合唱連盟顧問
山梨フルーツクラブ会長
早稲田大学校友会山梨県副支部長
山梨県劇団「四季の会」々長
日本レザークラフト協会山梨県副支部長

J I I V E P

***** クラブ員はロールコールへ出席しよう *****

甲府盆地無線倶楽部も発足してから5年目に入りました。一般のクラブは3～4年すると活動もなくロールコールの出席者も少なく、細々と数局でクラブを存続しているものが多いなかで、我がKBCはスローテンポではあるが発展して、今日にいたったのは、各局長の職業人としての特殊技能関係者が多く、その特殊性をいかした協力の心が、今日のKBCを育てたものと思います。

グランドミーティング会場での各局の動作、話し方等家族以上の親近感があります。これもアマチュア無線という、無線を通じて日頃相互交信による心のふれあいのあらわれだと思います。アマチュア無線の世界にしかないロールコールは、クラブ運営の話し合い、各局への連絡等、クラブ運営の基礎となりますので、各局のスケジュールを調整して、少なくとも週に一度は会いましょう。

前事務局 JE1EBI

Slim Jim

- CQ誌：1980年7月号P278のSlim Jimを製作しました。非常に簡単なアンテナですが十分実用になります。図1はCQ誌のとおりにつく

た図です。材料は300Ωリボンフィーダー1.5m

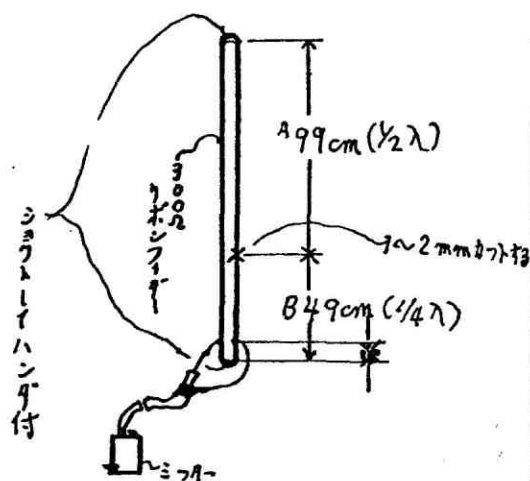
3D2V or 5D2V同軸少々

M or BNCコネクタ（ミッターにより）で、

500円程度で出来ます。

SWRは※の表の通り11cmで1.2まで下がりました。

〔図1〕



- ところでエレメントとして300Ωフィーダー利用です。ポリエチレンより電氣的に短縮されているはず。ディップメーターで測ったところ0.85の短縮率でした。そこでこの短縮率にて補正し、Slim Jim2号を作製しました。

ABの長さはそれぞれA 88cm、B 44cmにしました。

※は5cmでSWRはほぼ1.0です。

※

145.40MHzにてのSWR	
10 cm	1.6
11 cm	1.2
12 cm	1.5

現在室内天井よりつるして使用していますが5/8入GPより良好の様です。

グラスファイバー等へそわせて、戸外でのGPにも利用出来ます。是非試してみてください。

（給電部は300フィーダーのポリエチレン部をけずって直接ハンダ付します。）